



2024年5月9日

各位

会社名 日本ハウズイング株式会社
代表者名 代表取締役社長CEO 小佐野 台
(コード番号 4781 東証スタンダード)
問合せ先 経営企画部
企画グループマネージャー 太田 浩一
(TEL 03-5379-4141)

通期業績予想（連結・個別）と実績値との差異および
個別決算における特別損失計上に関するお知らせ

2023年5月10日付「2023年3月期 決算短信」にて公表した2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の通期業績予想値と本日公表の実績値との間に差異が生じたのでお知らせいたします。また、当第4四半期連結会計期間の個別決算におきまして特別損失を計上しましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期（2023年4月1日～2024年3月31日）業績予想値と実績値との差異

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 142,200	百万円 7,730	百万円 7,700	百万円 5,000	円 銭 77.75
実績値(B)	145,350	3,746	3,992	995	15.48
増減額(B) - (A)	3,150	△3,983	△3,707	△4,004	—
増減率(%)	2.2	△51.5	△48.2	△80.1	—
(ご参考)前期実績 2023年3月期	140,424	6,799	6,924	4,761	74.04

(2) 個別

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 101,000	百万円 6,200	百万円 4,350	円 銭 67.64
実績値(B)	103,578	7,909	1,090	16.96
増減額(B) - (A)	2,578	1,709	△3,259	—
増減率(%)	2.6	27.6	△74.9	—
(ご参考)前期実績 2023年3月期	96,921	5,897	5,497	85.49

2. 差異の理由

連結業績につきましては、当社の連結子会社である Propell Integrated Pte Ltd（以下「Propell 社」）は、創業以来シンガポールにおいて新築建設現場の電気設備工事等を行ってききましたが、同国内におけるコロナ禍以降の急速なインフレに伴う銅をはじめとする原材料価格や労働力単価の急上昇、工期短縮に伴う各種コストの増加等による業績悪化、および売上債権の回収懸念に伴う会計処理を実施したことにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも当初予想を下回る結果となりました。

個別業績につきましては、売上高、経常利益とも当初予想を上回る結果でしたが、当期純利益につきましては「3. 個別決算における特別損失の計上およびその内容」に記載の特別損失の計上を受けて、当初予想を下回る結果となりました。

3. 個別決算における特別損失の計上およびその内容

「2. 差異の理由」に記載の結果、Propell 社が債務超過となったことを受け、同社への出資金に対し関係会社株式評価損 802 百万円、および当社から同社への貸付金に対する貸倒引当金繰入額 1,457 百万円、並びに同社の借入金に対する債務保証損失引当金繰入額 2,347 百万円、合計で 4,607 百万円を特別損失として計上することといたしました。

尚、当該特別損失は連結決算においては相殺消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

以上